

ニューソフィア

New Sophia

76号

[vol.20-4]

福岡歯科大学は「口腔医学」を推進しています



Featuring News

日本歯科医学会学術大会(総会)の幹事校に
2

大診療室の歯科診療台更新
2

サンシャインシティ開所10周年

記念式典・納涼祭
3

【College News】

- 福岡歯科大学創立40周年
健康まるごと福岡学園開催案内
4
- 福岡歯科大学公開講座
5
- 私立歯科大学学生部(課)懇談会開催
5

【Seasonal Topics】

- 第44回全日本歯科学生総合体育大会結果
6

【The Campus' People】

- 山下 善弘准教授インタビュー
7
- 田中 健藏理事長インターネットTVに出演
7

【Event】

- 医科歯科総合病院指導歯科医講習会
8
- 第6学年激励会／短大激励会
8
- 大学院特別講義／第6学年が東林寺で座禅
8

◆From The Alumni Association

- 同窓会だよ
9

◆Hi! From Clinic

- 松本歯科医院(大阪府大阪狭山市)
10
- きたはら歯科医院(福岡県田川郡)
10

◆Messages From Students & Parents

- 学生&保護者様からのメッセージ
11

◆Information

- 平成25年度入試日程／オープンキャンパス
12

学術大会 日本歯科医学会学術大会(総会)の幹事校に

日本歯科医学会より要請があった平成28年開催予定の日本歯科医学会学術大会(総会)の幹事校について、本学理事会等の議を経て受諾することとなりました。

日本歯科医学会学術大会(総会)は、日本歯科医師会および日本歯科医学会が主催し、4年ごとに開催される我が国歯科界最大の学術集会であり、多くの歯科医学・歯科医療関係者が参加しています。本年11月に大阪で開催される同大会では、国内外より2万人以上の参加が見込まれています。

幹事校は、関係団体と協力・調整し、会期や会場の選定、計画概要の策定、メインテーマ、シンボルマーク、広報用ポスターの決定等、また総会での講演、シンポジウム、ポスターセッション等を始めとする様々な企画の準備・運営を行っていくことになります。4年後に福岡で開催される同大会の成功に向けて皆様の御協力をお願いいたします。



福 岡歯科大学医科歯科総合病院の3階大診療室において歯科診療台の更新工事を行いました。工事は7月20日～7月22日、8月10日～8月12日の2回に分けて行われ、計63台の診療台が新しくなりました。

新しい診療台は、上下動等のシートの動きをほとんど感じさせないスーパーストックレスチェア機能や体にフィットするリラクゼーションシート等を採用し、

診療台更新
**医科歯科総合病院3階 大診療室の
歯科診療台が新しくなりました。**

患者の皆様がより快適に治療を受けられるための最先端の機能を装備しています。また、各種操作スイッチを集中配置したオペレーションパネルや多機能フットコントロールを装備しており、機能的かつ効果的な診療が可能となります。

患者の皆様からは快適に診療が受けられると評判です。福岡歯科大学医科歯科総合病院は、より一層の思いやりのある医療の提供に努めてまいります。



古い診療台

取り外される診療台

新しい診療台



新しい診療台が入った大診療室





記念式典・納涼祭

サンシャインシティ開所10周年 記念式典・納涼祭を開催

8

月5日サンシャインシティ1階メインフロアにおいて、サンシャインシティ開所10周年記念式典が開催されました。式典では田中健蔵理事長、中島與志行施設長が多くの関係者の支えにより無事10周年を迎えることが出来たことに感謝し、これからも地域の保健・医療・福祉への貢献のため邁進して参りますとの挨拶を行いました。式典の後には毎年恒例の納涼祭が行われ、利用者やご家族、職員などが多数参加し、楽しい時間を過ごしました。

施設長ご挨拶

開設10周年を迎えて

サンシャインシティ施設長 中島與志行

介護老人保健施設サンシャインシティは、平成14年8月1日学校法人福岡学園を構成する福岡歯科大学、福岡医療短期大学、福岡歯科大学医科歯科総合病院に次ぐ第4の主要施設として開設され、この8月に開設10周年を迎えました。サンシャインシティの使命は、地域の保健・福祉への貢献と大学・短大等の教育・研究の場および地域のボランティア活動の場として活用を図ることであり、開設当初より、その使命の実現に向けてご尽力された松葉健一前施設長を始めとする職員の方々並びに学園関係者、地域の方々々に衷心より感謝の念を表する次第であります。開設10年の節目を迎えるに当たり、サンシャインシティは、更なる地域への貢献と、医療・介護実習施設としての役割という開設理念を堅持しながら、予想される厳しい状況に対処するために、施設職員が一体となって努力して参りますので、今後とも変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



サンシャインシティ10年の歩み

- 平成14年 7月 居宅介護支援事業所指定
- 7月 居宅介護支援センター サンシャインシティ事業開始
- 8月 介護老人保健施設開設許可
- 8月 介護老人保健施設 サンシャインシティ事業開始
- 平成18年 5月 介護福祉士実習施設として実習開始
- 平成20年 7月 居宅介護支援事業所指定更新
- 8月 介護老人保健施設開設許可更新
- 平成22年 4月 通所リハビリテーション等の利用定員40名へ増
- 平成23年 4月 施設長交代(松葉健一施設長から中島與志行施設長へ)
- 6月 設置法人名称変更(福岡歯科学園から福岡学園へ)
- 平成24年 8月 開所10周年記念式典挙行

施設の現況

施設の所在地 / 福岡市早良区田村二丁目15番1号
 施設の名称 / サンシャインシティ
 施設の種類の種類 / 介護老人保健施設
 許可定員 / 入所定員:85名(内 認知症専門20名)
 短期入所療養介護定員:入所定員内
 通所リハビリテーション定員:40名



福岡歯科大学は今年、創立40周年を迎えました



福岡歯科大学は、「教養・良識を備えた優秀な歯科医師を育成し、社会福祉に貢献するとともに、歯科医学の進展に寄与すること」を教育目標として開学。以来40年を経て、約4000名の卒業生を輩出し、全国でも有数の歯科医学教育・研究の場として成長してまいりました。

**創立40周年
記念イベント
スケジュール**

10月20日(土)

記念式典・祝宴

10月27日(土)・28日(日)

●健康まるごと福岡学園
●学園祭「田の歯科祭」

11月18日(日)

口腔医学国際シンポジウム

※上記は主に学内の施設を利用して開催します。内容などは変更になる場合があります。

盛りだくさんの内容で皆様のご来場をお待ちしています。

福岡歯科大学 創立40周年 健康まるごと福岡学園

**学園祭
田の歯科祭**

イベント・模擬店など
盛りだくさん!!

日時 10月27日(土)・28日(日) **場所** 福岡歯科大学

医科ミニ講座 (場所:病院1階待合室 各講座30分)

27日(土) 15:00~17:00

内科:「血圧の話」
心療内科:「心療内科について」
外科:「意外と知らない身近な病気
〜そけいヘルニア〜」



昨年の様子

講演後
30分間の無料
相談コーナー
開設!

28日(日) 10:30~12:30

耳鼻咽喉科:「鼻の病気について(鼻炎を中心に)」
眼科:「飛蚊症を自覚したら」
形成外科:「解決しよう、気になるお顔のしわ・たるみ」

からだの科学展

27日(土) 14:00~16:30

28日(日) 10:00~16:30

見る・聞く・触れる、体験するからだの
不思議。複雑なからだのしくみが
まるごとわかっちゃうよ!



昨年の様子

短大企画「口から始める介護予防」

27日(土) 14:00~16:30

28日(日) 10:00~16:30

●歯ッピークイズ ●お姉さんと歯磨き
●簡単にできる歯周病の予防 など

優秀者に歯磨きグッズを進呈



昨年の様子

講演会 (場所:福岡歯科大学本館9階 901講義室)

28日(日) 13:30~14:30

対象:一般市民・学生
定員:100名

**参加費
無料!!**

その情報あってますか?
健康のための情報活用法

福岡 敏雄

(財団法人倉敷中央病院 総合診療科・救急医療センター)
(医師教育研修部部長)



今、もっと医療情報を知りたい!という人が増えています。医療情報を知ることで、健康な生活を続けたい、早く病気に気が付きたい、自分の病気の検査や治療や見込みを知りたい、いろいろなことが期待できます。この流れは医療を提供する側からも心強いものです。この講演では以下のような流れに沿って、医療情報の活用法について考えてみましょう。きっと、より信頼の置ける医療情報の入手法や、それを活用した判断方法が身につけられることでしょう。みなさん、一般市民・患者さんの立場になって、しっかり考えてみましょう。

「治療が効く」ってどういうこと? → 「治らなかったから効かなかった」でいいのかな
私の治療の期待度を測ってみる → あなたが治療しようと思うとき
効果を予測してみよう → 「効く」「効かない」から「どれくらい効くか」へ
信頼できる情報はどこにあるのか → 「ググル」から、その先へ
おまけ → 診療ガイドラインの利用上の注意点について

お申し込み・お問い合わせは下記企画課まで

介護施設見学・介護無料相談

27日(土) 14:00~16:00

28日(日) 10:00~16:00

介護保険・介護サービスの疑問やお悩みに
介護の専門家ケアマネージャーがお答えします。

入所者・利用者の方の作品も展示しています。

施設内を
開放中
です。



昨年の様子

歯科無料相談

(場所:医科歯科総合病院3階 矯正歯科診療室)

28日(日) 10:00~15:00

先生があなたの疑問や不安にお答えします。

お気軽にお立ち寄りください。



昨年の様子

問合せ先:福岡歯科大学 企画課

電話:092-801-0411(内線508)



公開講座

創立40周年 福岡歯科大学公開講座

9月22日(土)

もっときれいに、若々しく。～口元に見るアンチエイジング～

講師:大野 知子(福岡歯科大学 口腔・顎顔面外科学講座 口腔顔面美容医療センター 助教)

美容医療はお口まわりから

講師:萩家 康弘(福岡歯科大学 口腔・顎顔面外科学講座 口腔顔面美容医療センター 准教授)

9月23日(日)

入れ歯でもっと豊かな生活を

講師:都築 尊(福岡歯科大学 咬合修復学講座 有床義歯学分野 講師)

若返り?インプラントで何がかわるのか?

講師:松浦 正朗(福岡歯科大学 口腔医療センター長)

9月22日、23日、中央区赤坂のよみうりプラザにおいて、福岡歯科大学公開講座「お口とからだのアンチエイジング〜キレイになるための美容医療と審美治療〜」が開催されました。今年度も2日間にわたる開催となり、多くの方に参加していただき盛況のうちに終了することができました。

福岡歯科大学では、教育研究の成果を広く社会に還元し、社会人の生涯学習に資するため、一般市民を対象とした公開講座から医療従事者等を対象とした専門講座まで多様な公開講座を開催しています。

開催案内

地下鉄七隈線沿線3大学合同シンポジウム

地下鉄七隈線沿線の福岡大学、中村学園大学、福岡歯科大学による市民の健康づくりを目指した一般市民公開の「3大学合同シンポジウム」が下記のとおり開催されます。

『免疫力を高めるための食と健康』 ～ストレスに打ち勝つために～

日時 平成24年11月3日(土・祝) 13:30～

場所 中村学園大学 西1号館10階大講義室

問合せ・申込先 中村学園大学 学事課 TEL092-851-2531

講演

- ①「ストレスとうつ病」 福岡大学 内田 直樹 講師
- ②「ストレスとお口の健康」 福岡歯科大学 古賀 千尋 教授
- ③「ストレスとうまく付き合うために 一食の視点から」 中村学園大学 大和 孝子 准教授
- ④公開討論(来場者と講師の質疑応答)

懇談会

私立歯科大学 学生部(課) 懇談会を開催

9月6日と7日の2日間、第75回

私立歯科大学学生部(課)懇談会が本学で開催されました。この会話は、全国17の私立歯科大学、私立歯科大学の学生部長・課長等が参加し、同じ私立歯科大学が抱える諸課題のうち、学生が密接に関わる授業や学生生活に関する課題等の解決の方法や効果的な取組について議論を行うもので、毎年1回開催されています。

今年度は本学が当番校となり、授業評価アンケートの実施方法や学生の薬物乱用防止への取組等について、意見交換を行いました。懇談会終了後は、福岡ガーデンパレスへ会場を移して懇親会が行われました。懇親会の席上もさながら会議の続きといった趣で議論が熱く交わされ、大変な盛り上がりでした。

また、翌7日には福岡・柳川地区で研修会が行われ、和やかな雰囲気の中で、親睦を深めることが出来ました。



歯学体

第44回全日本歯科学学生総合体育大会結果

第44回全日本歯科学学生総合体育大会夏期部門(事務主管 鹿児島大学歯学部)が、8月1日から8月13日にかけて各地で開催されました。

本学は硬式野球部が優勝した他、バスケットボール女子が優勝、男子が準優勝しバスケットボール部門で優勝しました。また、ボウリング部が準優勝、ヨット個人の部で優勝と優秀な成績を収めました。総合成績では参加校29校中、本学は6位でした。



ラグビーフットボール(冬期部門) **3位**



硬式野球 **優勝**



バスケットボール **優勝**



ヨット **3位**



バレーボール **4位**



ボクシング(オープン競技) **優勝**



ボウリング **準優勝**



バドミントン **8位**



サッカー **9位**



硬式庭球 **10位**



ゴルフ **15位**

部門名	順位	順位
硬式野球	優勝	—
バスケットボール	優勝	●女子優勝 ●男子準優勝
ボウリング	準優勝	●個人2位 ●個人3位
ラグビーフットボール(冬期部門)	3位	—
ヨット	3位	個人の部 優勝
バレーボール	4位	女子 準優勝
バドミントン	8位	●男子団体 5位 ●個人男子シングルス 16位 ●個人男子シングルス 32位 ●個人女子シングルス 16位 ●個人女子シングルス 32位 ●個人男子ダブルス 16位 ●個人男子ダブルス 16位 ●個人男子ダブルス 16位
サッカー	9位	2回戦敗退
硬式庭球	10位	●女子7位 ●男子16位
ゴルフ	15位	—
剣道	順位確定外	予選敗退
空手道	順位確定外	●3回戦進出 ●2回戦進出
水泳	順位確定外	●女子50m背泳ぎ 4位 ●男子800m自由形 8位 ●男子50m背泳ぎ 新人戦3位 ●男子50m背泳ぎ 新人戦4位 ●女子50mバタフライ 新人戦4位
柔道	順位確定外	●団体 予選敗退 ●個人 無差別級 ベスト8
弓道	順位確定外	●女子団体 13位 ●男子団体 16位
ボクシング	優勝	●オープン競技(日本大学松戸歯学部との2校戦) ●団体優勝
サーフィン	順位確定外	医科歯科サーフィン大会



剣道



空手道



水泳



柔道



弓道



サーフィン

インタビュー

山下准教授にインタビュー

先生のプロフィールを教えてください。

福岡県北九州市の小倉出身です。小倉高校から九州歯科大学へ進みましたが、生まれてからずっと北九州にいました。途中留学をしましたが、今も北九州市に住んでいて、片道1時間半くらいかけて本学へ通っています。

先生のご専門は？

悪性腫瘍が専門です。手術も悪性腫瘍を扱うケースが多いですね。

とてもたくさん手術をされているとお聞きしましたが。

今までで最も多い年で年間500件位の手術はしていました。昨年は300〜400件位ですね。また、28時間という長い手術を担当したこともあります。朝10時頃から開始して終わったのは翌日のお昼すぎでした。

悪性腫瘍の手術時間はそんなに長いのですか？

腫瘍を除去した後には、除去した部位へ骨等を移植して再建する手術を行うのでどうしても時間がかかります。ただ他の病院では除去手術と再建手術は別々の科や先生が行う場合が多いですが、私は除去と再建を一人で行うことが出来ますので、手術時間もそこまで長くはかかりません。

腫瘍の除去と部位の再建手術を一人で行うのは大変ではないですか？

大変ですが、再建手術を意識して腫瘍の除去手術を行うと、再建手術はやり易く、手術時間も短縮され、患者さんの負担を軽減することができます。

口腔外科を目指す学生等にメッセージをお願いします。

口腔外科は手術を行うので、患者さんの命に関わるケースが多くなります。

10件やつて9件はうまくいったけど1件は失敗しちゃったというのは許されなんでしょう。口腔外科に関わることでその怖さに触れて、危険を回避する術を学んで欲しいと思います。

口腔腫瘍学分野
山下 善弘 准教授



インタビュー後記

診療・手術とお忙しい中インタビューに応じていただいた山下先生は、再建を行う悪性腫瘍の手術件数としても全国で指折りの口腔外科医なのですが、手術要請が全国から寄せられるわけは、手術の腕前だけではなく、その笑顔や物腰など謙虚な先生の人柄にもよるのだと改めて分かりました。

大学ホームページの「教員インタビュー<http://www.fdcnet.ac.jp/col/interview/index.html>」にも山下先生インタビューのロングヴァージョンがございます。あわせてご覧下さい。

インターネットTVに田中理事長が登場！

10月よりインターネットTV『福岡の社長.tv』(<http://fukuoka-president.net/>)に田中健藏理事長が登場します。『福岡の社長.tv』とは、福岡が誇る経営者が歩んだ人生と事業への想いやビジョンをインターネットTVで紹介する番組です。(放送開始日は大学のHPでご案内します。)

8月6日、本学理事長室において取材および撮影が行われました。是非ご覧ください。



激励会 第6学年激励会

7月31日、学生食堂において、今年2回目の第6学年激励会が執り行われました。田中理事長による激励の言葉に続いて、北村大学長、武井同窓会副会長より応援メッセージをいただきました。また、今春に歯科医師国家試験に合格した先輩3名より、合格に向けて実践的なアドバイスがありました。学生を代表して小山美香さんがお礼の言葉を述べ、6年生は国家試験に向けて決意を新たにしました。



激励会 短大歯科衛生学科3年生激励会

7月11日、短大1階コミュニティーホールにおいて、歯科衛生士国家試験を受験する歯科衛生学科第3学年の激励会が行われ、田中理事長、栢短大学長から激励の言葉をいただきました。第3学年を代表して、中西愛里さんが受験への決意とお礼の言葉を述べました。



座禅研修 第6学年が東林寺で座禅

7月13日、東林寺(福岡市博多区)において、第6学年を対象とした講話および座禅が行われました。今回の講話および座禅研修は、参加した学生にとって、国家試験に向けての自己啓発の場となりました。



講習会 医科歯科総合病院指導歯科医講習会

7月15日と16日の2日間にわたり、平成24年度福岡歯科大学医科歯科総合病院歯科医師臨床研修指導歯科医講習会が、福岡歯科大学で開催されました。学内外から49人が参加した今回の講習会では、「歯科医師臨床研修制度」や「教育の実施と評価」に関する講演、グループディスカッション等を通じて、多くの質問や意見交換が行われ、参加者には指導歯科医の資格が与えられました。



特別講義 大学院特別講義

8月29日に本館7階701講義室において、日本大学歯学部落合邦康教授による「歯周病を誘因とする難治性全身疾患とその発症機序」、9月3日に同講義室において、タフツ大学歯学部平山洋教授による「Digital Prosthodontics: How far are we going?(デジタル補綴:将来の方向性)」の大学院特別講義がそれぞれ開催されました。大学院生をはじめ、教員も熱心に耳を傾けていました。



落合邦康教授

平山洋教授

予測困難な社会に求められるもの

ノーベル経済学賞を受賞したハイエクは、個人の知識と関心には限界があり、一人の人間は社会全体の知識や関心の些細な部分しか構成しないので、自己の価値観で他者を強制しない、他者の権利を抑制しないこ

とが、社会の発展に重要だとしている。確かに、私たちの行動や判断の根底にあるのは、個人的関心であり、自愛心である。目標達成に努力することは、他人にとって意義あるものであるかどうかは、影響を受けた人にしかわからない。他人に善かれと思って努力したことが、実は迷惑であったということがないとも限らない。自分の価値観の及ぶ範囲は

自分の範囲であり、周囲に強制しない態度が必要だ。ハイエクは社会が誰かによって指導される時、社会はその指導する人の能力によって限界が作られると述べているが、確かに、私たちは常に指導者を求め、自らの可能性を知らぬ間に潰しているのかも知れない。予測困難な社会に必要なリーダーは実は調整者なのかも知れない。



平 成24年5月26日福岡ガーデンパレスにおいて、福岡歯科大学創立40周年記念特別講演を開催しました。演者は、同窓会主催の特別記念講演に最も相応しい田中健藏先生にお願いしました。

講演で田中健藏先生は、「歯・二元論の時代的背景として、医学とは異なる歯科医学の独自の発展を遂げてきた歴史的事実がある。近年の社会環境および疾病構造の変化に伴い、少子高齢化、一般歯科疾患の有病率の増加、歯科疾患との関連性の解明、医療に対する国民のニーズの変化、技術の向上、高齢者の口腔ケアの効果など更に歯科医療との関係が重要性を増してきた。それゆえ、口腔医学へと歯学の概

同窓会学術常務理事
岩本 憲明(2期生)

福岡歯科大学同窓会主催
福岡歯科大学創立40周年記念特別講演
「口腔医学の学問体系の確立と
医歯二元論の再考」



念を改変することが妥当であり、必要である。そのため、歯科医学の教育充実ならびに一般医学の教育を行うことと、医科大学では口腔ケアの教育実習を充実させる必要がある。口腔疾患を予防治療の対象とする『口腔医学(口腔科)』を全身医学の一分野として位置づけ、その創設・育成は最良の方策と考えられ、患者の立場から大変好ましいことであると考える。歯学は、今一度原点に立ち帰って、医学と二元化するのを考えなければならぬ。」と述べられました。

田中健藏先生が生涯最後の仕事とおっしゃっておられる医歯一元化、口腔医学の確立への積極的な取り組みは、私も同窓生の中にも理解と賛同する者が増えてきております。どうぞ、これからも健康にご留意いただき福岡学園の発展と口腔医学の確立を宜しく願っています。

過日は、ご講演誠にありがとうございました。

卒業生NOW

生涯ずっと勉強

渡辺 猛士(5期)



昭和52年入学58年卒業、5期生の渡辺です。大学卒業後本学矯正科に在籍しましたが、4年目の夏に父の急病のため突然熊本に帰り、現在の医院を引き継ぐことになりました。大学にいた頃は将来熊本に帰る気は毛頭無かったんですが、そういう事情で生まれたところで開業医として奮闘しております。診療所の場所は熊本市の東区、アーケード街の中にあります。これが今流行のシャッター商店街としての成長を続けており、そんな中でなんとか必死で頑張っているというのが実情です。

卒業したての頃は30歳までは勉強をして…と思っていたのが、30になると40歳までは勉強しないと、と思うようになり、結局生涯ずっと勉強を続けなければ人の体を触る仕事は出来ないということに暫く前に気づきました。現在も勉強会に所属したり講演会に出てみたりして、いろんな人の意見を聞き、常にリフレッシュを続けているつもりです。

現在熊本市歯科医師会の番頭のようなことをしており、会務に行政

に振り回されていますが、充実感のある日々を過ごしております。ただ、医院を開けることが多く、市内でも歯科医師過剰地区であることからカミサンは洗い顔をしています。

私生活ではここ数年自転車に乗ることに興味を持ち、今年は遂にロードレースデビューを果たしました。以前はオートバイに乗っていたんですが、どうも自分の足で走った方が充実感があり、また健康のためにも良いかと思えばち続けています。しかし、元来何にでも興味があるんでこれもいつまで続くか解りません(とはいえもうかれこれ5~6年は続いています)。

年齢53にもなりますが未だにどう落ち着いて良いのか解らないといった感じですが、着実に年を重ねており、半年前までテレビのCMを見て笑っていたのに膝の痛みが取れない今日この頃です。どうやら最後は健康と体力のようですね。



写真は第一回熊本城マラソンの時のAEDモバイル隊の写真です。

同窓生からの手紙

比嘉奈津美後援会設立

福岡歯科大学沖縄県同窓会 会長 玉城 生夫(1期)

比嘉奈津美先生(8期)「沖縄県歯科医師会副会長・沖縄県歯科医師連盟理事長・福岡歯科大学同窓会副会長・福岡歯科大学沖縄県同窓会副会長」が昨年12月、自由民主党沖縄県第三選挙区支部長に選任され、次期衆議院議員選挙に、自由民主党の公認候補として出馬することが決定しております。

7月26日には「比嘉奈津美後援会設立記念時局講演会・懇親の夕べ」を開催しました。応援で来沖した、町村信孝・元内閣官房長官が「漂流する政局を切る・比嘉なつみに期待する新しい風」と題して記念講演をされました。その後の懇親会では竹下亘・平成研究会事務総長も駆けつけて、町村信孝・竹下亘両代議士・仲井眞弘多沖縄県知事・地元の島尻あい子参議院議員・比嘉良喬後援会会長(沖縄県歯科医師会会長)・地元県議員団後援会の方々と壇上で必勝を期し

ました。1,000名余の支持者に囲まれ基地問題・日米地位協定・景気・雇用・観光等また医療人として離島を多数抱える僻地医療の問題等、沖縄の直面する難問題を解決すべく「沖縄の声・沖縄の心」を届けるため決意を新たにしたいと思っております。

いまだ解散の時期は不透明ですが【しなやかにそして力強くみんなの笑顔のために】をキャッチフレーズに選挙に臨んでいきます。沖縄県・歯科界・母校初の女性衆議院議員の誕生に、同窓会全員一丸となり強い決意で取り組んでいきたいと思っております。

福岡歯科大学同窓生全員のご声援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



「御世話に成った全ての方々に感謝」

松本憲明 (12期生 / 松本歯科医院(大阪府大阪狭山市))

親子診療して16年目

皆 様こんにちは。12期生の松本憲明と申します。平成2年に卒業して既に22年の月日が流れました。卒業後は当時の歯科保存学第II講座、稲豪洋教授のご指導のもと1年間研修生として御世話に成りました。平成3年から大阪に戻り、本学2期生の春次賢太郎先生の診療所で平成9年5月まで御世話に成りまして、同年6月から父親の診療所で共に診療を始めて現在に至っております。

親子診療をされた先生方はおそらく殆どの先生が大なり小なり経験されている事と思いますが、やはり父親との治療方針の違いに意見のぶつかり合いも有りました。しかし義歯等においては長年の経験と症例数の多さにより、大いに勉強させて貰う事が出来ました。共に診療して16年目に入り、だいぶ年老いて来たかなと思う父親も今年の12月で77歳に成ります。幸い持病も無く、まだまだ元気です、今でも小言をしょっちゅう言われますが、健康で居てくれる事に感謝しております。

私の診療

所の在る大阪狭山市は少子高齢化が顕著で、高齢者の方が多数を占め



る人口分布に成っております。それに伴い、高齢者の方の来院が多く、義歯を製作する機会が多くなっております。その様な状況の中に有って、昔からの患者様も来院していただいている事に非常に感謝しております。現在の歯科界は非常に厳しい状況に置かれておりますが、私としては、何とか地域医療に少しでも貢献出来る様に頑張りたいと思っております。とは言えまだまだ努力が足りないと思っております。皆様、今後とも御指導、御鞭撻の程、宜しくお願い致します。最後に成りましたが、皆様の御健康と御活躍を心より御祈り申し上げます。

「素晴らしいDrになって下さい。」

北原光一郎 (15期生 / きたはら歯科医院(福岡県田川郡))

歯科医療は奥が深く、
実に面白い学問。

皆 さんこんにちは。15期の北原光一郎と申します。

私は学生時代、総合格闘技に没頭しており、プロの格闘家になって生計を立て、年間だけ芸能界に行き(面白そうだったので)タモリの家へ招待され、食事を御馳走になりたい(当時の有名人は皆そうだったので)、真剣に考えておりました(笑)。歯科医の仕事はそれまでの飯の種として週に2〜3回程度のネーベン(アルバイト)で後は練習に打ち込み、50才位で完全に引退したらそれから開業でもすれば良いかと考えていました。

が、国試が終わって、そんなに都合の良いバイト先も見つからず、取り敢えず就職したのですが、シヨックでしたよね。根治一つ、緊密仮封一つ、何をやっても難しく奥が深い。こんな片手間出来る仕事じゃないと改心し、1日に100人以上来院するクリニックで働き、



とにかく患者様の数をこなして経験を積む事に必死でした。現在44才になり、まだ試合にも出ていますが、比重は診療の方に重みがあります。上田塾、KOC、SJCD等に参加させて頂き、川崎俊明先生や臨床教授の上田秀朗先生、矢野尚二先生等、御高名な先生方に御教示いただき、9月には、海外の医療を学ぶ為USC(南カリフォルニア大学)にも行って参ります。歯科医療は奥が深く、実に面白い学問です。皆さんも、この仕事にやり甲斐を感じ素晴らしいDrになって下さい。

FROM STUDENTS

学生からのメッセージ



母さん、もうすぐ「卒業」できそうです。

入江 昭仁 (大学院4年)

大学院4年の入江昭仁です。私は、学生時代から大変不真面目で毎年の進級(出席、試験等)はギリギリでした。「まず留年するだろう。」という大方の予想を裏切り、6年間で無事に卒業してしまいました。さらに幸運なことに、歯科医師国家試験も一回で合格できました。そして研修医となったわけですが、学生時代にラグビー部に所属していた縁で部活の顧問でありOBである城戸寛史教授(当時:准教授)がいらっしゃる口腔インプラント学分野のある咬合修復学講座で研修する事になりました。

研修が終わる頃、当時の教授である松浦正朗先生と城戸先生さらに諸先輩方から、大学院には行くものだという教えを受けまして、それに従い進学を決めました。入学の際には母親に、まだ試験を受けるのか、と心配されたりもしましたが、無事に合格することができました。進学後は再生医療研究センターの福島忠男教授のもとで主に「DNA/ポリカチオン複合体からなる透明フィルムへの細胞接着性と生体分解性」をテーマとして研究を続けてきました。この間には、様々な学会で研究成果の発表をする機会を頂きました。

現在、大学院4年となって大学院修了を控えています。ここまでお世話になった多くの先生方には本当に感謝しています。また、進学に理解を示してくれた両親にも感謝します。歯科大学における大学院生とは、医師であり学生であるという不思議な立場にあります。色々な面で不安や焦りも感じます。しかし、このような状況だからこそ面白いと思えることもたくさんありました。学生を完全に「卒業」する来春からは、一人の歯科医師として、これまでになく真面目に頑張っていきたいと思います。

学べば学ぶほどに、進路に悩む日々。

大関 博通 (大学4年)



私は福岡歯科大学に入る前に、関東の大学で微生物の遺伝子組み換えや細菌間相互作用について研究してきました。この経験を、口腔細菌叢における歯周病菌や、ミュータンス菌を撲滅する事に活かそう。そう息巻いて、研究職に進むべく鼻息あらく歯学部をくぐったのですが、この学校で学べば学ぶほどにそんな将来設計は崩れてしまうのです。

その原因は3年生の頃から本格的に始まりだした臨床的な講義や実習にあります。それぞれの講義が魅力的で、これらの分野で自分が患者さんを相手に仕事をしている様を想像してみても、なるほど、こういう生き方も良いもんだなあと、ニヤニヤしてしまいます。このような妄想が深まるほどに、自分の天職は研究職だとばかり思っていたけれど、臨床現場でもなにか貢献できる事があるかも知れないという思いが強くなってきます。

本学での勉強も4年目に入り、この世界の奥深さを知れば知る程に、悩みは深くなっていきます。自分はどんな歯医者になるのだろうか。歯科の世界において、どのような形で貢献していけるのだろうか。どの科に進むべきなのか、大学に残って仕事をするのか、どこかの地域で地域医療に貢献するのも面白そうだ。

だからこそ今は、その将来に選べる選択肢の数ができるだけ多くなるように、あらゆる知識を必死に吸収する毎日です。勉強に関してここまで充実した日々を過ごさせてくれる歯科大の先生方、そして切磋琢磨できる同級生との出会いにとっても感謝しています。

FROM PARENTS

保護者様からのメッセージ

「夢」っていいですね (^_^)

かつてJリーグのお荷物と言われ、存続さえ危ぶまれた時期もあったプロサッカーチームがJ1へ昇格し、さらに結果を出しています。佐賀県鳥栖市にある「サガン鳥栖」です。夢は夢、現実…と思っていた50半ばのオヤジが、夢って叶うものなんだと…思っていました。

15年前、プロとは名ばかりで、シャワーもなく、草のデコボコのグラウンドで練習していた時代、地元の有志で後援会を作り、マッチデープログラムを毎試合3000枚印刷して来場者に配ったり、アウェイバスツアーを組んだり、寄付を募り行政の許可を得てスタジアムの横で花火大会をしたり等々…頑張りました。それでも入場者数は3000人程度でした。それが会社の体制も替わりJ2での成績も落ち着いてきました。ただ、J1昇格が目標!などと表向きには言っておりましたが皆遠い遠い夢の存在と…思っていたものでした。

「サガン鳥栖」の名前に一粒一粒の砂粒が結集し大きな力(砂岩)になるという意味もあります。そして「人づくり」「まちづくり」「夢づくり」の理念のもと、小さな努力の積み重ねが勝利という結果をもたらし、昇格を果たしたのです。

最近、選手が治療だけではなく、マウスガードをしてくれるようになり、PMTCや健診にも来てくれるようになりました。こんな自分でも砂岩の小さな一粒の砂であることを誇りに思えるよう頑張りたいと思っています。

「夢」っていいですね。



近藤 英紀 様
(父兄後援会評議員)

未来志向で行こう

私が歯科医師になって、27年が経ちます。大学卒業後最初に勤務した医院の院長から言われた言葉「歯医者になるな。歯科医師となれ」が、今でも私の原点になっています。

その当時、今の様な研修制度が無く、国家試験も通り易く、卒業と同時に就職し、いきなり患者さんをほとんど未経験のまま診療し、院長の患者さんへの接し方、診療方針を真似ながら何らか些細な失敗を経験しながら診療を覚えるという時代でした。その事に院長は、疑念を持ち、何れ現在の様な研修制度が始まることを予知していたのかもしれませんが、今、大学も歯学部と云う殻から抜け出し、口腔医学へと変貌しようとしています。また、日本社会は、少子化、超高齢化社会と言われ人口減少が続き、一億人を切るのもそう遠くないようです。

ここ数十年、歯科医師過剰が続き定員割れの出る歯科大も多数になってきました。そんな今、デンタルIQの向上で最新歯科診療に対するニーズはこれから益々高まっていくでしょう。


未来の歯科界を背負って行く学生諸君、大学生の時でなければ出来ないことが沢山あります。学業はもちろん、部活、ボランティア、アルバイトなど今、この時を充実したものにすべく一日一日を大切なものにして下さい。




池本 清 様
(父兄後援会評議員)

平成25年度 入学試験日程

福岡歯科大学

歯学部								大学院 歯学研究科
区分	推薦・指定校推薦入試	一般入試A日程	センター試験利用入試I期	一般入試B日程	センター試験利用入試II期	AO入試II期	学士等編入学試験	二次募集
募集人員	約15名	約35名	約4名	約5名	約4名	約3名	若干名	約18名(一次募集とあわせて)
願書受付期間	H24.10.22(月)～11.9(金)	H25.1.4(金)～1.31(木)		H25.1.21(月)～2.20(水)		H25.2.22(金)～3.13(水)	H24.10.29(月)～11.29(木)	H25.1.4(金)～1.23(水)
試験日	H24.11.10(土)	H25.2.2(土)		H25.2.21(木)		H25.3.14(木)	H24.12.3(月)	H25.1.25(金)
合格発表日	H24.11.14(水)	H25.2.6(水)午後5時		H25.2.22(金)午後5時		H25.3.15(金)	H24.12.5(水)	H25.2.8(金)
試験会場	福岡歯科大学及び大阪ガーデンパレス	福岡歯科大学及び東京ガーデンパレス		福岡歯科大学				福岡歯科大学
問合せ先	〒814-0193 福岡市早良区田村2-15-1 福岡歯科大学学務課入試係 TEL.092-801-1885(直通) FAX.092-801-0427 ●ホームページURL http://www.fdcnet.ac.jp ●E-mail gakumu@college.fdcnet.ac.jp ●携帯電話用ホームページURL http://www.fdcnet.ac.jp/colhp						 ▲携帯電話からのアクセスはこちらから!	

福岡医療短期大学

歯科衛生学科									専攻科・口腔保健衛生学専攻		
区分	指定校推薦入試	公募推薦入試(I)	公募推薦入試(II)	一般入試A日程(社会人含む)	一般入試B日程(社会人含む)	一般入試C日程(社会人含む)	一般入試D日程(社会人含む)	AO入試(社会人含む)	一次募集	二次募集	三次募集
募集人員	約10名	約10名	約5名	約15名	約5名	若干名	若干名	約35名	約15名	約5名	若干名
願書受付期間	H24.10.1(月)～11(木)	H24.11.1(木)～8(木)	H24.12.3(月)～6(木)	H25.1.4(金)～30(水)	H25.2.1(金)～13(水)	H25.2.18(月)～3.6(水)	H25.3.11(月)～25(月)	詳細は入試係までお問い合わせください。	H24.12.3(月)～6(木)	H25.1.4(金)～30(水)	H25.3.11(月)～25(月)
試験日	H24.10.13(土)	H24.11.10(土)	H24.12.8(土)	H25.2.1(金)	H25.2.15(金)	H25.3.8(金)	H25.3.27(水)		H24.12.8(土)	H25.2.1(金)	H25.3.27(水)
合格発表日	H24.10.19(金)	H24.11.15(木)	H24.12.13(木)	H25.2.7(木)	H25.2.20(水)	H25.3.13(水)	H25.3.28(木)		H24.12.13(木)	H25.2.7(木)	H25.3.28(木)
試験会場	福岡医療短期大学						福岡医療短期大学				
問合せ先	〒814-0193 福岡市早良区田村2-15-1 福岡医療短期大学入試係 TEL.092-801-0439(直通) FAX.092-801-4473 ●ホームページURL http://www.fdcnet.ac.jp/jcol/ ●E-mail gakumuj@college.fdcnet.ac.jp ●携帯電話用ホームページURL http://www.fdcnet.ac.jp/jcolhp								 ▲携帯電話からのアクセスはこちらから!		

キャンパス歳時記

サンシャインプラザの夏祭り

介護老人福祉施設サンシャインプラザの夏祭りが8月11日に開催されました。利用者や職員による演芸やカラオケ大会などが行われ、夏の暑さを忘れるほどの大盛会となりました。



編集後記

結果だけ伝えて何になるんだろう?今年の歯科学生総合体育大会は総合で6位でした。オリンピック選手などと違って歯学部生は競技の練習を生活の中心に置くわけにはいきません。種々の制限の中でがんばった選手たちは最大限の賛辞に値します。結果の背後には様々な努力があったはず。だから冒頭のような疑問も浮かびます。「努力は努力そのものが最たる報酬である」。いややはり、われわれは結果を伝えるだけでいいのかもしれませんが。その「報酬」は本人の胸の奥に残る宝なのです。 (NT)

平成24年度・オープンキャンパス情報

福岡歯科大学オープンキャンパス

福岡歯科大学では、7月29日と8月26日の2日間オープンキャンパスが行われました。学内施設見学、インプラントや、歯の型をとる模擬実習や在学生による学生生活紹介などが行われ、受験生・保護者等多数の参加がありました。参加者からは、模擬実習が楽しかったことや在校生の先輩方から、色々な学校生活の事を直接聞いたので、参加して良かったと喜びの声をいただきました。





福岡医療短期大学オープンキャンパス

実施日
10月13日(土)
11月24日(土)
12月8日(土)

内容
◎施設見学
◎カリキュラム説明
◎在学生の声紹介
◎入学試験説明




歯科衛生学科・歯磨き体験 保健福祉学科・介護施設見学



メールでのお申込みはこちら